キャラクター名: ウィン・マーロウ

プレイヤー名:

シンドローム	ハヌマーン ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	
オプショナル		年齢		性別	女
覚醒	探求	衝動	嫌悪	初期侵食率	34 %
出自	謎の出生	経験	心の壁	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	1	0			2
精神	4	0	0			4
社会	2	0	0			2

HP	26
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
風霊術ー雅ー	ＲＣ	4r				
	ＲＣ	4r				
	ＲＣ	4r				
	ＲＣ	4r				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

昔調べた情報（代替：情報収集チーム）
コネ：要人への貸し
コネ：情報屋
退化の書

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
無疵なる石	P	N		
カリオストロ	P 誠意	N		
静香	P	N		
カラトー	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
限界突破	1	3	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	単体	自動	80	
効果：	ラウンド1回を2回までに変える　シナリオLv回まで							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定のダイス+Lv　基本侵食+5							
オリジン：レジェンド	1	2	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	RB	
効果：	精神を使用した判定に+[Lv*2]							
ハートレスメモリー	★	4	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	RC	RB	
効果：	1シーンに1度　死者と会話できる。　難易度は死んで1週間なら8　1か月なら15　それ以上なら30							
アドヴァイス	5	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	ｼｰﾝ（選択）	自動	-	
効果：	次の攻撃のダイス+Lv個　C値-1							
┗戦場の魔術師	2	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	3体	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果：	↑の対称を3体に　シナリオLv+1回							
援護の風	5	2	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	-	
効果：	ダイス+Lv個　ラウンド1回							
┗ウィンドブレス	3	2	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果：	↑を使用した判定達成値+							
勝利の女神	5	4	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	100	
効果：	達成値+Lv×3　ラウンド1回							
真相告白	★	1	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果：	対称に真相を答えさせる、必要なら〈交渉〉　シナリオ1回							
効果：								
効果：								
効果：								

ウィン・マーロウ　　シンドローム：ハヌマーン　カラーコード：00CC66
風霊のレネゲイドビーング。 由来不明の死者と会話する力を持つ。
現在は（自称）気分で高校生をしながら、これまた気分でUGNのイリーガルとして活動している。
（昔からの知り合い以外にはカリオストロとの関係などは話していない）

過去の事件でレネゲイドクリスタイルに取り込まれ、何とか戻ってくることはできたものの
それが原因でその身に無疵なる石を宿し、シンドロームも変化……（プランナー曰く異常な）「進化」を身に宿すようになっている。

性格はどこか達観しているが、他人に興味を持ち、積極的に興味の対象に突っ込んでいくRBらしいRB。
周囲が（たとえ少しであっても）肉体的に成長するのに対して、一切成長することのできない自身の存在に少しコンプレックスを抱えている。
また、取り込まれた前と後でシンドロームや戦法が大きく変わっているにもかかわらず、戦闘で一切の違和感を感じないため。
今の自分は、かつてのウィンとは別の存在なのではないかと時々思っている。

↓20年前(最初に使ったとき）の設定
最初は、UGNに半エージェント候補、半研究対象としてUGNに保護されていたが、
現在は、UGNにいたときに（絵本読んでもらったり）世話になったカリオストロがUGNを出奔する際、勝手について行って
カリオストロの診療所（闇の）に勝手に上がり込んで、勝手に本を読み漁ったり、カリオストロに質問好き勝手質問をぶつけて授業を受けたりしている。
精神年齢が幼いのもあって、興味を引かれた事にはめり込む癖がある。何にでも興味津々で、気になったことをいつも本で調べてたり実験している。